

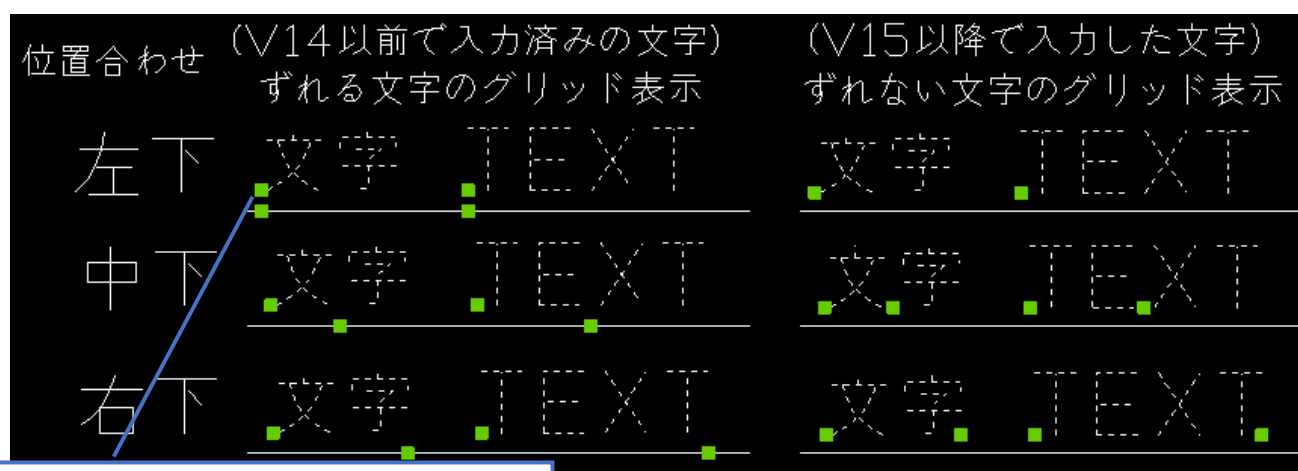
## 文字位置合わせ変更ツール

2017年11月  
ビージェソフト株式会社

本ツールは、図面を開く、または、文字を編集したときに文字が縦方向にずれる現象が発生する図面でご使用いただく為のツールです。

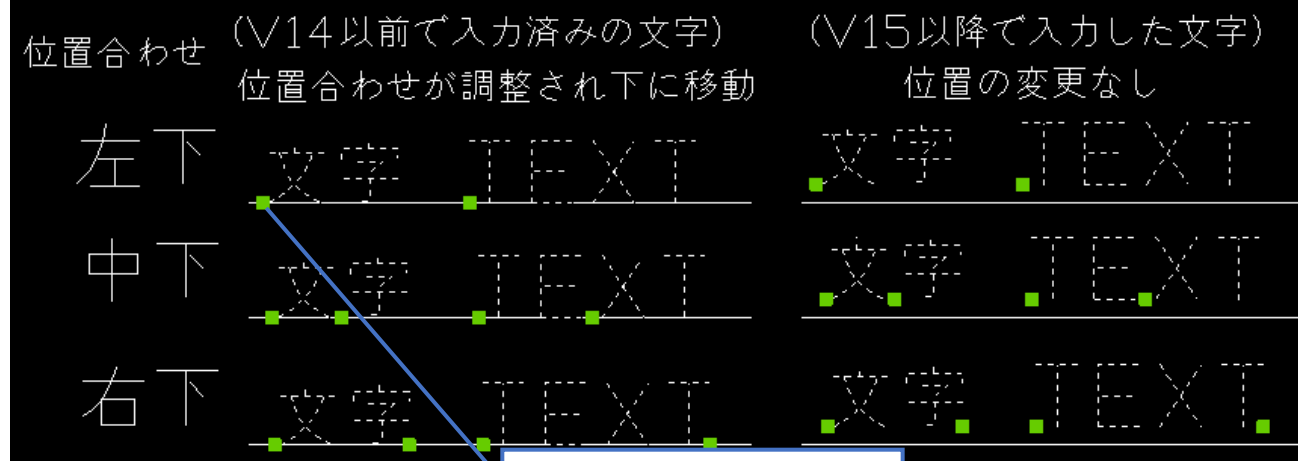
BricsCADV14以下のバージョンで作成・編集した図面の特定の文字を BricsCADV15以上で文字編集した時に、文字がずれる現象が発生する場合があります。そのような図面で本ツールをご使用ください。

(文字ずれ現象例)



文字の位置は下線より若干上に表示

文字列編集を行った結果



文字の位置は下線上に表示

上記のように文字が下側にずれます。

このような文字ずれが発生しなくなるように補正します。

※現象発生後にそのまま保存・終了されました図面の文字位置は補正されませんのでご注意ください。

図面を保存・終了されます前にツールを実行されますことをお勧めします。

## ダウンロードファイル：BJTXTAR\_V18 .zip

ダウンロードファイルを解凍します。

解凍後はバージョンフォルダ以下に win32 (BricsCAD 32bit 版用) フォルダと、x64 (BricsCAD 64bit 版用) フォルダに分かれています。

ご使用の BricsCAD の bit の種類をご確認の上、該当フォルダ内のモジュールをご使用ください。

例：BricsCAD V18 64bit 版をご使用の場合)

「BJTXTAR\_V18」 - 「x64」 フォルダにある全てのファイルをご使用ください。

AUTOLOAD.rx, ZLBS10.lx, LZBS12.lx

BIOZTextAlign.zlx, B12ZTextAlign.zlx

ZLBS10.lx, ZLBS10\_3.06\_10.tx, ZLBS10\_3.09\_10.tx, ZLBS10\_4.00\_10.tx

ZLBS12\_4.01\_12.tx, ZLBS12\_4.02\_12.tx, ZLBS12\_4.3\_12.tx

ZLBS132\_3.06\_10.tx

ZLBS141\_3.09\_10.tx, ZLBS142\_3.09\_10.tx

ZLBS151\_4.00\_10.tx, ZLBS152\_4.00\_10.tx, ZLBS153\_4.00\_10.tx

ZLBS161\_4.01\_12.tx, ZLBS162\_4.01\_12.tx, ZLBS171\_4.02\_12.tx

ZLBS172\_4.02\_12.tx, ZLBS181\_4.3\_12.tx

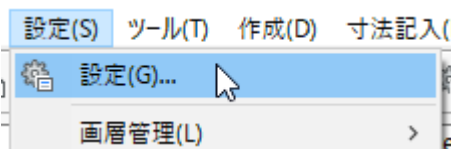
ZLCORE10.dll

ZLDB10.dll

ZLRX10.dll

### ●準備 ファイルのコピー

1. BricsCAD を起動し、メニューから [設定(S)]-[設定(G)...] を選択します。



2. [設定] ダイアログが表示されますので、[プログラム オプション]-[ファイル] を展開します。

3. 「ファイルサーチパス」の編集欄を

クリックし、右側の  ボタンを押します。

4. 「ファイルサーチパス」に設定されたフォルダに

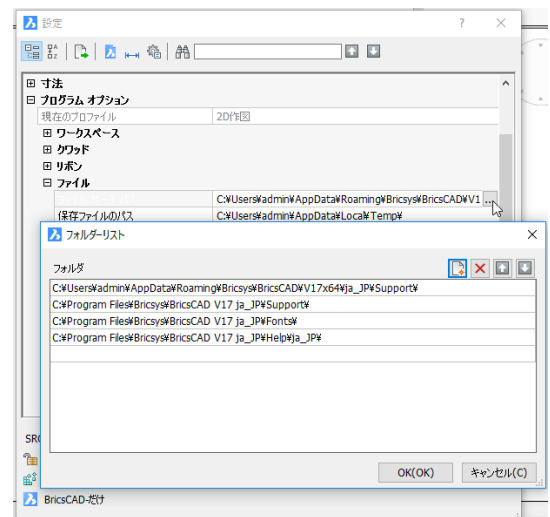
ご使用になるファイルをコピーします。

コピー先例：

「C:\Users\admin\AppData\Roaming\Bricsys  
BricsCAD\18x64\ja\_JP\Support\」

例：

「BJTXTAR\_V18」 - 「x64」 以下のファイルを全てコピー

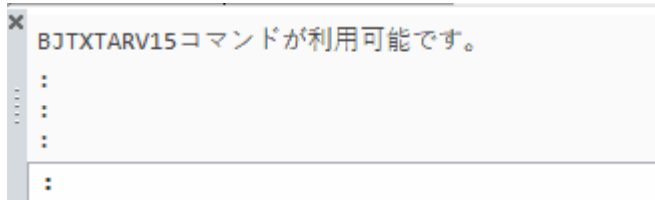


●操作方法

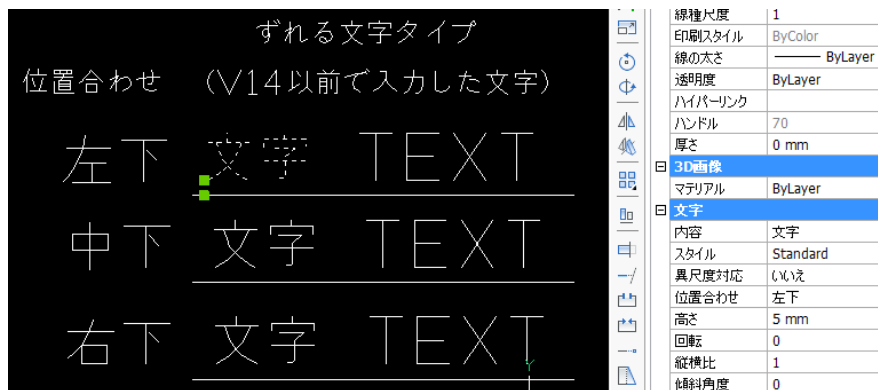
コマンド名：BJXTARV15

文字基点だけを補正し文字位置を維持するコマンドです。

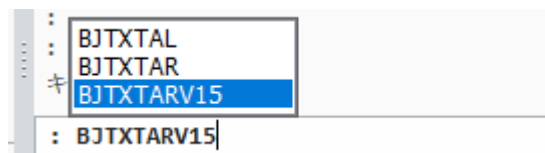
1. BricsCAD を起動します。コマンドバーに以下のように表示されることを確認します。



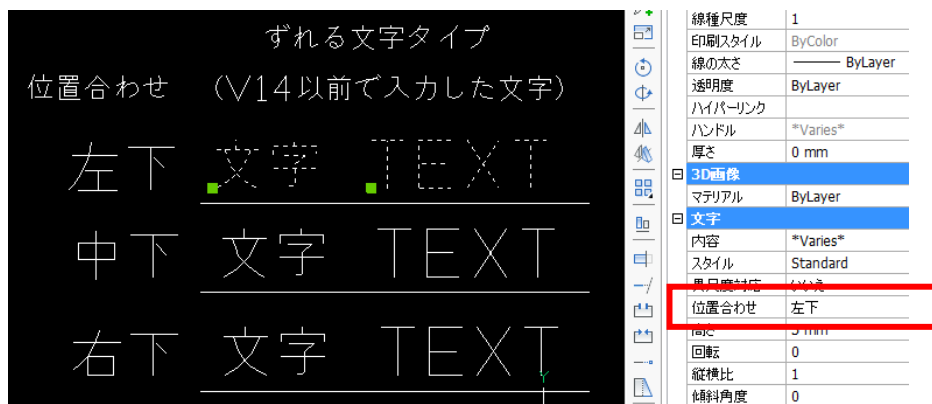
2. 文字ずれを補正する図面を開きます。（補正前）



3. コマンドバーに BJXTARV15 と入力し、Enter を押します。



補正後：文字位置合わせの状態を補正します。（文字位置を維持します。）



●ビージェーソフト製品、アルファテック製品との同時使用につきまして

BJ-Electrical、BJ-MechaTool、BJ-MechaTool Pro、ACAD-DENKI(アルファテック製品)等のアドオンソフトをご使用の場合、「●準備 ファイルのコピー」の手順だけではコマンドを実行することは出来ません。

「●準備 ファイルのコピー」の後、下記の準備を行ってください。

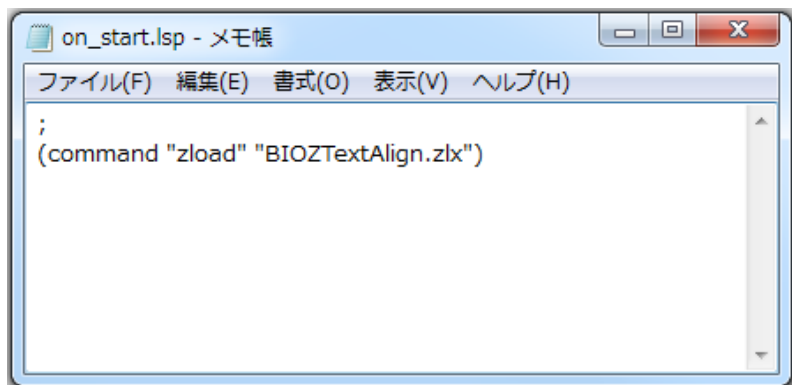
1. メモ帳などで「on\_start.lsp」ファイルを作成します。
2. 「on\_start.lsp」をメモ帳で開き、以下の内容を記述し上書き保存します。

(BricsCAD V18, V17, V16 の場合)

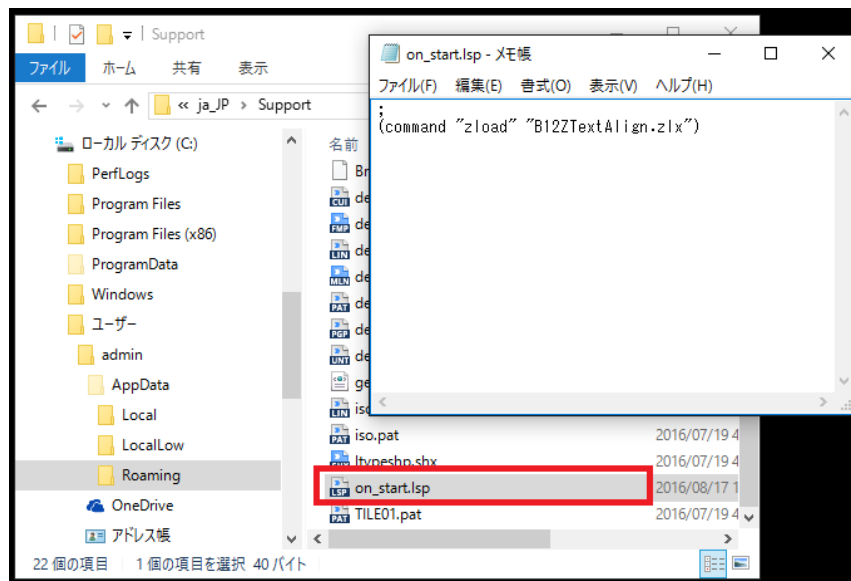
- 1 行目; コメントアウト行
- 2 行目 (command "zload" "B12ZTextAlign.zlx")

(BricsCAD V15 の場合)

- 1 行目; コメントアウト行
- 2 行目 (command "zload" "BIOZTextAlign.zlx")



3. 「ファイル検索パス」に登録してあるフォルダに on\_start.lsp をコピーします。



(BricsCAD V18 64bit の例)

C:\Users\admin1\AppData\Roaming\Bricsys\BricsCAD\V18x64\ja\_JP\Support

(BricsCAD V18 32bit の例)

C:\Users\admin1\AppData\Roaming\Bricsys\BricsCAD\V18\ja\_JP\Support

※BricsCAD V17、V16、V15 の場合も同様に、赤文字の箇所を読み替えてください。

各製品を起動して「●操作方法」をご確認ください。

●本ツールが文字位置ずれを補正する文字の条件につきまして

BricsCAD V14 以前のバージョンで作成された下記の 2 つの条件に当てはまる文字

(BricsCAD V15 以降で文字が縦方向にずれる文字の条件)

- ・ベクトルフォントで書かれた全角文字  
例：simplex.shx + extfont2.shx など
- ・位置合わせが、左下・中下・右下の何れか

トウルータイプフォント(MS ゴシック等)は問題ありません。

以上